

○愛媛県強度行動障がい支援者養成研修事業指定要領 新旧対照表

改正後	改正前
<p style="text-align: center;">愛媛県強度行動障がい支援者養成研修事業指定要領</p> <p>第1 趣旨 この要領は、「強度行動障害支援者養成研修事業の実施について」 (平成29年8月3日障発第0803第1号厚生労働省社会・援護局障害保健福祉部長通知。以下「通知」という。)の2に基づき、愛媛県内で強度行動障がい支援者養成研修事業(以下「研修事業」という。)を実施する者として知事が指定を行う場合の取扱いについて定めるものとする。</p> <p>第2 研修事業の実施者に関する要件 (1)・(2)省略 <u>(3) 愛媛県内に主たる事業所を有していること。</u></p> <p>第3 研修事業の内容に関する要件 (1)・(2)省略 (3) 研修講師について、強度行動障がい有する者の障がい特性及び支援技術に関する知識を有する者で、強度行動障がい支援者養成研修を教授するのに適当な者のうちから、職歴、資格、実務経験、学歴等に照らし、適切な人材が適当な人数確保されていること。この場合において、複数名は国立重度知的障害者総合支援施設のぞみの園が実施する強度行動障害支援者養成研修(基礎・実践研修(指導者研修))を修了した者を確保するものとする。</p> <p>第4～13 省略</p>	<p style="text-align: center;">愛媛県強度行動障がい支援者養成研修事業指定要領</p> <p>第1 趣旨 この要領は、「強度行動障害支援者養成研修事業の実施について」 (平成27年3月3日障発第0303第2号厚生労働省社会・援護局障害保健福祉部長通知。以下「通知」という。)の2に基づき、愛媛県内で強度行動障がい支援者養成研修事業(以下「研修事業」という。)を実施する者として知事が指定を行う場合の取扱いについて定めるものとする。</p> <p>第2 研修事業の実施者に関する要件 (1)・(2)省略</p> <p>第3 研修事業の内容に関する要件 (1)・(2)省略 (3) 研修講師について、強度行動障がい有する者の障がい特性及び支援技術に関する知識を有する者で、強度行動障がい支援者養成研修を教授するのに適当な者のうちから、職歴、資格、実務経験、学歴等に照らし、適切な人材が適当な人数確保されていること。この場合において、複数名は国立重度____障害者総合支援施設のぞみの園が実施する強度行動障害支援者養成研修(基礎・実践研修(指導者研修))を修了した者を確保するものとする。</p> <p>第4～13 省略</p>

附 則

この要領は平成29年2月27日から施行する。

附 則

1 この要領は令和3年3月11日（以下「施行日」という）から施行する。

2 この要領による改正前の愛媛県強度行動障がい支援者養成研修事業指定要領（以下「旧要領」という。）別紙1及び別紙2に定める内容は、この要領による改正後の愛媛県強度行動障がい支援者養成研修事業指定要領（以下「新要領」という。）別紙1及び別紙2に定める内容にかかわらず、令和3年3月31日までの間は、なおその効力を有する。

3 この要領の施行の際に、現に愛媛県知事による指定を受けている事業者は、施行日から令和3年3月31日までの間は、新要領別紙1及び別紙2に定める内容に代えて、旧要領別紙1及び別紙2に定める内容により、当該事業を行うことができる。

4 施行日から令和3年3月31日までの間に、第2項の規定によりなおその効力を有することとされた旧要領別紙1及び別紙2に定める内容以上の内容を有する研修の課程を修了し、当該研修の事業を行った者から当該研修の課程を修了した旨の修了証明書の交付を受けた者は、新要領別紙1及び別紙2に定める内容の研修課程を修了し、修了証明書の交付を受けた者とみなす。

(別紙1)

「愛媛県強度行動障がい支援者養成研修（基礎研修）」カリキュラム

科目名	時間数	内容
I 講義	6.5	

附 則

この要領は平成29年2月27日から施行する。

(別紙1)

「愛媛県強度行動障がい支援者養成研修（基礎研修）」カリキュラム

科目名	時間数	内容
I 講義	6	

1 強度行動障がいがある者の基本的理解	1.5	①強度行動障がいの理解	支援の基本的考え方 強度行動障がいの状態 行動障がい起きる理由 障がい特性の理解	1 強度行動障がいがある者の基本的理解	2.5	①強度行動障がいとは	本研修の対象となる行動障がい 強度行動障がいの定義 強度行動障がい支援の歴史的な流れ 知的障がい/自閉症/精神障がいとは 行動障がいと家族の生活の理解 危機管理・緊急時の対応
2 強度行動障がいに関する制度及び支援技術の基礎的な知識	5	①研修の意義	行動障がいと虐待防止 家族の気持ち/実践報告	2 強度行動障がいに関する制度及び支援技術の基礎的な知識	3.5	②強度行動障がいと医療	強度行動障がいと精神科の診断 強度行動障がいと医療的アプローチ 福祉と医療の連携
		②支援のアイデア	障がい特性に基づいた支援				
		③チームプレイの基本	チームプレイの必要性				
		④実践報告	児童期及び成人期における支援の実際				
II 演習	5.5	内容		2 強度行動障がいに関する制度及び支援技術の基礎的な知識	3.5	①強度行動障がいと制度	自立支援給付と行動障がい/他 (例) 支援区分と行動関項目・重度訪問介護の対象拡大・発達障害者支援体制整備・強度行動障がい支援者養成研修
1 基本的な情報収集と記録等の共有	1	①基本的な情報収集	行動を見る視点			②構造化	構造化の考え方 構造化の基本と手法 構造化に基づく支援のアイデア
2 行動障がいがある者の固有のコミュニケーションの理解	3	①チームプレイの基本	支援手順書に基づく支援の体験			③支援の基本的な枠組みと記録	支援の基本的な枠組み 支援の基本的なプロセス アセスメント票と支援の手順書の理解 記録方法とチームプレイで仕事をする大切さ
		②強度行動障がいの理解	困っていることの体験				
3 行動障がいの背景にある特性の理解	1.5	①特性の分析	特性の把握と適切な対応				
合計	12						

		④虐待防止と 身体拘束	虐待防止法と身体拘束につい て
		⑤実践報告	強度行動障がいと虐待 児童期における支援の実際 成人期における支援の実際
II 演習	6	内容	
1 基本的な情 報収集と記録 等の共有	1	①情報収集と チームプレ イの基本	情報の入手とその方法 記録とそのまとめ方と情報共 有 アセスメントとは
2 行動障がい がある者の固 有のコミュニ ケーションの 理解	2.5	①固有のコミ ュニケーシ ョン	感覚・知覚の特異性と障がい 特性 行動障がいを理解する冰山モ デル グループ討議/まとめ
3 行動障がい の背景にある 特性の理解	2.5	①行動障がい の背景にあ るもの	感覚・知覚の特異性と障がい 特性 行動障がいを理解する冰山モ デル グループ討議/まとめ
合計	12		

(別紙2)

「愛媛県強度行動障がい支援者養成研修（実践研修）」カリキュラム

科目名	時間 数	内容	
I 講義	3.5		
1 強度行動障 がいのある者 へのチーム支	3	①支援を組み 立てるため の基本	強度行動障がいの支援に必要 な知識

(別紙2)

「愛媛県強度行動障がい支援者養成研修（実践研修）」カリキュラム

科目名	時間 数	内容	
I 講義	4		
1 強度行動障 がいのある者 へのチーム支	2	①強度行動障 がい支援の 原則	チームによる支援の重要性 支援の6つの原則 地域で強度行動障がいの人を

援		②組織的なアプローチ	組織的なアプローチの重要性
2 強度行動障がいと生活の組み立て	0.5	①実践報告	チームによる支援の実際
II 演習	8.5		
1 障がい特性の理解とアセスメント	3	①アセスメントの方法	具体的なアセスメントの方法 障がい特性に基づくアセスメント
2 環境調整による強度行動障がいの支援	3	①手順書の作成	アセスメントに基づく支援手順書の作成
3 記録に基づく支援の評価	1.5	①記録の分析と支援手順書の修正	記録の方法 記録の分析と支援手順書の修正
4 危機対応と虐待防止	1	①関係機関との連携	関係機関（医療機関等）との連携の方法
合計	12		

(別紙3) 第 号
修了証書

氏名
生年月日

あなたは、厚生労働省が定めるところにより当該研修事業者が愛媛県知事の指定を受けて行う強度行動障がい支援者養成研修（基礎研修・実践研

援			支える
2 強度行動障がいと生活の組み立て	2	①行動障がいのある人の生活と支援の実際	行動障がいのある人の家族の 思い 日中活動場面における支援 夕方から朝にかけての支援 外出場面における支援
II 演習	8		
1 障がい特性の理解とアセスメント	2.5	①障がい特性とアセスメント	障がい特性の理解 障がい特性に基づくアセスメント 行動の意味を理解する
2 環境調整による強度行動障がいの支援	3.5	①構造化の考え方と方法	強みや好みを活かす視点 構造化の考え方 構造化の方法
3 記録に基づく支援の評価	1	①記録の収集と分析	行動の記録の方法 記録の整理と分析 再アセスメントと手順書の修正
4 危機対応と虐待防止	1	①危機対応と虐待防止	危機対応の方法 虐待防止と身体拘束
合計	12		

(別紙3) 第 号
修了証書

氏名
生年月日

あなたは、厚生労働省が定めるところにより当該研修事業者が愛媛県知事の指定を受けて行う強度行動障害支援者養成研修（基礎研修・実践研

修) の課程を修了したことを証します。

年 月 日

(指定研修事業者名)

代表 _____ 印

様式第1号 (第5関係)

省略

氏名 (法人にあつては、名称及び代表者職氏名) _____

省略

様式第2号 (第6関係)

省略

氏名 (法人にあつては、名称及び代表者職氏名) _____

省略

様式第3号 (第7関係)

省略

氏名 (法人にあつては、名称及び代表者職氏名) _____

省略

様式第4号 (第8関係)

省略

氏名 (法人にあつては、名称及び代

修) の課程を修了したことを証します。

年 月 日

(指定研修事業者名)

代表 ○ ○ ○ ○ _____

様式第1号 (第5関係)

省略

氏名 (法人にあつては、名称及び代表者職氏名) 印

省略

様式第2号 (第6関係)

省略

氏名 (法人にあつては、名称及び代表者職氏名) 印

省略

様式第3号 (第7関係)

省略

氏名 (法人にあつては、名称及び代表者職氏名) 印

省略

様式第4号 (第8関係)

省略

氏名 (法人にあつては、名称及び代

表者職氏名) ____

省略

様式第5号(第8関係)

(その1)

年度愛媛県強度行動障がい支援者
養成研修(基礎研修)修了者名簿

修了 証書 番号	修了者				所属機関
	修了年月日	(ふりがな) 氏名	生年月日	住所	
省略					

様式第5号(第8関係)

(その2)

年度愛媛県強度行動障がい支援者
養成研修(実践研修)修了者名簿

修了 証書 番号	修了者				所属機関
	修了年月日	(ふりがな) 氏名	生年月日	住所	
省略					

様式第6号(第9関係)

省略

氏名(法人にあっては、名称及び代
表者職氏名) ____

省略

表者職氏名) 印

省略

様式第5号(第8関係)

(その1)

年度愛媛県強度行動障がい支援者
養成研修(基礎研修)修了者名簿

修了 証書 番号	修了者					所属機関
	修了年月日	(ふりがな) 氏名	生年月日	性別	住所	
省略						

様式第5号(第8関係)

(その2)

年度愛媛県強度行動障がい支援者
養成研修(実践研修)修了者名簿

修了 証書 番号	修了者					所属機関
	修了年月日	(ふりがな) 氏名	生年月日	性別	住所	
省略						

様式第6号(第9関係)

省略

氏名(法人にあっては、名称及び代
表者職氏名) 印

省略

